

利用者様やそのご家族様にご協力頂いた、長い自粛期間。アルプス福祉会の職員の方々にご協力頂いた、別事業所での慣れない業務や支援。陽性になられた方々の、辛く大変な療養生活。こうした困難を、皆様全員の力を合わせて乗り越えた約二週間、皆揃っての日常がコムハウス・ねくすとへと戻ってきました。明るい笑顔と楽しい笑い声に再び包まれた施設内。改めまして、たくさんのご協力をありがとうございました。

8月22日から31日まで、私は陽性になられたなかまの方々の支援に入らせて頂きました。そこではコムハウス、ねくすと、第2コムハウス、グループホーム…事業所という垣根を超えて“いつもの大切な毎日を取り戻したい”というひとつの目標に向かってのさまざまな思いやりに溢れていました。初めて身につける防護服やフェイスシールド、レッドゾーン内での様々な業務や支援、そして何より「早く自宅やグループホームへ帰りたい」という思いを一生懸命に我慢して下さった陽性になられたなかまの方々。いつもの日常は、当たり前ではない幸せな毎日。そんな思いを噛み締めながら過ごした一週間でした。

(一之瀬)

すまいる班

長い期間の自粛が明け、
今週から通常開所になりました。
コムハウスに来たくて、うぶうぶしてい
いたばかりのみんな、どうですか？
すまいる班でも作業や活動を
再開しています。まだまだ感染
対策が必要な日常ですが、気持ち
付けから楽しみたい。すまいるのみんな
の笑顔もこのすまいる班に戻って来
たくて、うれしいです。

HAPPY こもれび班

“いつもの”コムハウスが戻って
今週。そこのお仕事を
いそいそと皆さんの笑顔が
インタビュー あふれていまあ★
「みんな、早くコムハウス
へどうですか？」
「うれしいきもちがある」
「みんな無事でよかった！」
「早くはみんなとお
仕事をできて
うれしい!!」

ねくすと

今週は手作業で上高地へ納品に行き
ました。河童橋付近には観光客がたく
いでしたが、キャンプ場の方はコロナの影響で例年より
お客さんが減っているようです。また来年度の納品を
楽しみに日々の作業が忙しみたいと思います。